

通信・航法・監視 (CNS) 領域の研究について

通信・航法・監視 (CNS) 領域

藤井 直樹

◆ 将来の航空用高速データリンクに関する研究

● 対空データリンクL-DACS物理層の実装

* 北折 潤 住谷 泰人 石出 明

> L-band Data link Aeronautical Communication System

◆ 航空通信用データリンク・アプリケーションの調査研究

● COCRとATN空/地アプリケーションについての検討

* 板野 賢

> Communications Operating Concept and Requirements

◆ CPDLC卓を用いた航空路管制シミュレーションの研究

◆ 高速大容量通信アンテナを利用した航空通信システムに関する基礎研究

◆ GNSS精密進入における安全性解析とリスク管理技術の開発

● GBASの大規模空港への設置に関する一検討

* 福島 莊之介 齊藤 真二 吉原 貴之 齋藤 享 藤田 征吾
工藤 正博

● 実験用GBAS機上装置によるVDB受信試験

* 齊藤 真二 福島 莊之介 藤田 征吾 齋藤 享 吉原 貴之
工藤 正博

◆ 高精度測位補正技術に関する研究

● 準天頂衛星L1-SAIF補強信号の技術実証実験

* 伊藤 憲 坂井 丈泰 福島 莊之介

◆ 障害に強い(ロバストな)位置情報のための地域的測位衛星の高度利用

◆ GBASによる新しい運航方式に関する研究 ほか4件

◆ 空港面監視技術高度化の研究

● 空港面監視用マルチラレーションについて

* 上田 栄輔 宮崎 裕己 角張 泰之 二瓶 子朗
古賀 禎

● 光ファイバ接続型受動監視システム(OCTPASS)の試作と動作検証試験

* 角張 泰之 二瓶 子朗 上田 栄輔 宮崎 裕己
島田 浩樹 古賀 禎

> Optically Connected Passive Surveillance System

● 広域マルチラレーションの評価試験

* 宮崎 裕己 上田 栄輔 島田 浩樹 角張 泰之
二瓶 子朗 古賀 禎

◆ 空港面高度運用技術の研究

◆ CNS横断的な研究 2件

平成23年度からの新規研究

◆ 重点研究

- カテゴリⅢ着陸に対応したGBAS (GAST-D)の安全性設計および検証技術の開発

◆ 指定研究

- 航空用WiMAXの国際標準化に関する研究
- GNSS高度利用のための電離圏データ収集・共有
- マルチGNSS環境に対応したインテグリティ補強方式に関する研究
- GPS補強信号広域サービス化のための基礎研究

◆ 基礎研究

- VDL-M2を用いたATNの実証実験に関する調査
- 能動的観測手法による電離圏異常検出とSBAS/GBASへの応用
- 曲線進入コースに対応したGBAS機上データ処理に関する基礎的研究

本日の講演

1. GBASの大規模空港への設置に関する一検討
2. 実験用GBAS機上装置によるVDB受信試験
3. 準天頂衛星L1-SAIF補強信号の技術実証実験
4. COCRとATN空/地アプリケーションについての検討
5. 対空データリンクL-DACS物理層の実装
(休憩: 質問コーナー)

6. 空港面監視用マルチラレーションについて
7. 光ファイバ接続型受動監視システム(OCTPASS)の
試作と動作検証試験
8. 広域マルチラレーションの評価試験
(質問コーナー)